



『スパークス 日本株長期投資のすすめ』

スパークスの株式投資、株式市場などに対する見方を紹介するコラムです。

第100号(2011年8月26日)

「日本の強み」

日本が現在直視せざるを得ない現実としては、国内では東日本大震災からの復興、少子高齢化、従来の官製社会・経済の仕組みの疲弊、化石燃料・原子力へのエネルギー依存構造からの転換、国際的には新興国の生産力・消費の拡大、米国・欧州の国家財政への信認低下及び国際的牽引力の低下、関税の撤廃・軽減協定への対応などがあります。

この厳しい現実においても、我が国の雇用、生活水準、環境/安全を確保し、国際社会との協調を図っていくことが国の運営として必要であり、この課題の解決への政治の役割は大きく喫緊のものですが、ここでは政治外の眼で、「日本」の特性を考え課題解決へのマインドの切り返しの視点の一つとして観てみたいと思います。

日本の企業(若しくは日本人)の特性が強く生かされている分野を考えてみますと、①人の行動様式に沿った工作の機械化、②人の感性に訴える製品の提供、③人の思考・行動を取込む製作物の提供、④自然との同化を目指す取り組みなどがあります。これらは単なる合理性・効率性優先の考え方とは一線を画すものです。

日本人の特性は自然を受け入れ、柔らかな発想を持ち、繊細なまでに仕上げにこだわることだと考えます。具体的な例をみますと、①擬人的な産業用ロボットによるオートメーション、②居住空間や運転操作の心地よい自動車、繊細なニーズ(例えば、肌に優しいなど)に合った生活用品、③個性あるキャラクターが続々と登場するアニメーション産業そしてゲームのコンテンツ、④寺社の庭園造作や建築家 安藤忠雄氏の作品に代表されるような水、光などの自然を同化させる建築感覚・技術による造作、などは日本が秀でている分野です。また、自然の威力に抗するのではなく法隆寺五重塔のように揺れを吸収することで千年以上も建ち続ける柔構造技術もあり、これら人や自然への感性を生活、産業に融合させる技は日本の長い歴史の中で培ってきたものです。

さて、日本の特性の観点から見て「投資」について以下の2点を記してみます。

- 1) 今年「再生可能エネルギー電気」が生活、企業活動、政治の世界でもキー・ワードになっております。ハードの設置・維持のコストが議論されておりますが、燃料は無尽蔵の天然エネルギーであり、燃料費は不要です。自然を同化させる日本の得意とするコンセプトでもあります。機器の実用化では欧米に機先を制されている嫌いがありますが、日本が従来の生活水準を維持し、国内雇用を確保し、企業が安心して生産活動を行うためのあたり前の前提として、原発存廃の如何に係らず官民一体でこのエネルギー転換を推進すべきと考えます。現在「再生可能エネルギー電気」の政府による買取り法案※が審議されておりこの取組みは極めて重要です。ただ即効的なものでなく、5年、10年の計の長期投資であり、スマート・グリッド社会へ移行する端緒となります。そして、ここで始めないと「復興・成長」に大きな支障をきたすこととなると考えます。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『スパークス 日本株長期投資のすすめ』



スパークスの株式投資、株式市場などに対する見方を紹介するコラムです。

第100号(2011年8月26日)

2) 日本の秀でた特性を取込み且つ強みにしている企業は、長期に亘りニーズに合った製品、サービスを提供することで長期成長を果たしていきます。日本の貯蓄がこれらの日本の強さを継続させる企業により多く投資され、その牽引力で日本の活性化が図られていくことが重要であり、投資商品を通じた資金還流に我々運用会社としても知恵を絞り大きな役割を担うべきと考えます。

※：[電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法案](#) (8/25現在)

(注) 本コラムは、マネックス証券Web-Site「マネックスラウンジ」の「マネックスメール」に掲載されている「スパークス・アセット・マネジメントの『SPARX Way』」をもとにスパークスが作成したものであります。また、上記は株式投資に関して理解を深めていただくためのものであり、特定の有価証券を推奨しているものではありません。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。